



授業の改善点を明確にして

研修担当理事 末崎和成

県小教研では、平成18年度から、学習指導改善調査研究事業として「考える力」を育てる授業改善への支援を行います。これまで県小教研が、17年間取り組んできた当事業の成果と課題を踏まえ、新たな視点で指導改善を組織的に進めようというものです。この事業の趣旨と方法については、先般、全会員に配付されたリーフレット「県小教研の新しい挑戦」に記載されております。

ところで、あなたは今年度に入ってから、自分の授業を他の教員から何回参観してもらいましたか、他の教員の授業を何回参観しましたか。あなたの授業の改善すべき課題は明確になってますか。教室を開かなければ、学力の向上を図ること、とりわけ「考える力」を伸ばすことは難しいことだと考えます。

私の勤務校の児童意識調査では、「勉強がよく分かる（だいたい分かる）」と回答した児童は9割になりますが、「勉強が好きだ、楽しい」と回答した児童は5割に過ぎませんでした。私は職員に、「すべての児童が『勉強が好きだ』と言えるようにしてほしい。児童が望んでいることは、学び合うことを通して考えを深めることができたという喜びを味わいたいことである。そのためには、自分の授業の改善点を明確にし、研究授業以外でも空き時間を利用して他学級の授業を参観するとともに、自分の授業を参観してもらい、互いに学び合ってほしい。」と願いを語りました。

県小教研では、9月に「考える力」を測るテストの予備調査を行います。テストの問題はホームページに掲載されます。各校で活用されることを心から願っております。

平成17年度新潟県小学校教育研究会役員

平成17年度役員の方々は、次のとおりです。

会長	丸田 熟	(上越・大町小)	理 事	村山 信一	(上越・高志小)
副会長	山本喜一郎	(魚沼・堀之内小)	ク	高橋 幸雄	(長岡・阪之上小)
ク	江端 周二	(新潟・新潟小)	ク	多賀 淳一	(西蒲原・巻北小)
理 事	金谷 一郎	(新潟・山の下小)	ク	山岸 文夫	(長岡・表町小)
ク	金森 和夫	(長岡・希望が丘小)	監 査	恩田 正身	(糸魚川・糸魚川小)
ク	伊藤 順治	(新発田・御免町小)	ク	小西 邦明	(見附・見附小)
ク	寺田 喜男	(上越・東本町小)	ク	本多 博行	(新潟・新津第一小)
ク	小林 美智	(新潟・関屋小)	幹 事	橋本 定男	(新潟・鏡淵小)
ク	廣田 文雄	(柏崎・比角小)	ク	笹川恵美子	(上越・春日小)
ク	渡辺 伸栄	(村上・村上小)	ク	内藤 守	(上越・直江津小)
ク	末崎 和成	(新潟・上所小)	ク	片野 誠也	(新潟・小針小)
ク	瀧沢 則夫	(十日町・十日町小)			

・6月の第1回評議員会において承認されました。